

杉樹皮培地をパンジーの鉢上げ用土として利用する方法

【1 成果概要】

杉樹皮を加工した培地に黒土を30%混合し、この混合培土1L当たり肥効調節型肥料を1.5g施用することで、パンジーの鉢上げ用土として利用できます。

この方法で作製した培土の費用は、慣行培土より約20%のコストダウンとなります。



原樹皮

培地化処理



杉樹皮培地



杉樹皮培地を単体で用いると葉枯れ症状が発生し、利用できません

黒土を混合し(混合比:杉樹皮培地7に対して黒土3)、培地1L当たりマイクロングトータル201-70を1.5g施用する!!!



品種: F1デルタプレミアムイエローウズブロッサ

杉樹皮培地に黒土を混合し、マイクロングトータルを施用すると健全に生育し、慣行培土と同程度の花き品質が得られます

【2 留意事項】

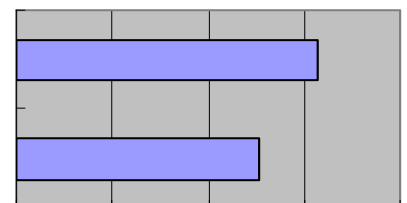
- 1 本成果は秋出しパンジーを対象にしております。
- 2 杉樹皮培地は酸度矯正の必要がなく、そのまま使えます。
- 3 杉樹皮培地に関する詳細については、葛巻林業株式会社(TEL 019-682-0970)にお問い合わせください。

【3 導入コスト】

9cm鉢当たりの培土コストは、慣行培土に比較して、約20%のコストダウンとなります(右図)。

慣行培土(県内JA製造)

杉樹皮培地+黒土30%
(マイクロングトータル 1.5g)



0 2 4 6 8
9cm鉢当たり費用(円)

【4 適応対象】

農業普及員等の指導者等